



第290号
令和7年
10月1日発行

たつき新聞

院長の自由帳

菅田 宗樹

10月になり、やっと暑さが和らぎ食欲の秋と言いたいところですが、気温の変化が激しい時期になりますのでご注意ください。

このまま行けば年々暑さは厳しくなってくるものと思います。そんな中で気候変動について述べてみたいと思います。

なぜ温暖化しているのか!?一言で言えば地球人口の増加かと思えます。産業の発展ももちろん大きく、人口が多いインドやアフリカよりもアメリカや中国、日本も多分原因になっていると思います。

欧州が一番温暖化対策が進んでいる印象ですが、世界で取り組まなければならないことかと思えます。日々の生活の中でついついしてしまう無駄遣いもあると思いますが、一人一人が少し意識することも大切だと思います。

少し話がそれますが、温暖化で食料も不足、物価高騰しています。様々な取り組みで無駄を減らしていく仕組み構築も必要ではないでしょうか?!

そんな中で猛暑が増える原因の一つに海水温の上昇が言われています。私のような稚拙な者が考えるに超大量の氷を世界で作成し海に流したらしばらくは猛暑は軽減するのでは?と思ってしまう。

また温暖化して喜んでる国もあるのでは?!これまで日本は四季があり住みやすい国だったと思えますが、北海道でも猛暑日がある状況です。そうなれば極寒の地域に住みやすくなっているのでは?!思いつくのは北欧やロシアなど...これまで作物を作れなかった土地で作りやすくなり、輸出入産業も徐々に変化してくることが考えられます。

暑さに強い米や2期作など取り組みが進んでいるようですが、気候に対応していく農家は大変だと思えます。

温暖化で作物や生活変化により出費がかさみます。こうした部分も地域包括ケアシステムは温暖化対策にもつながります。井戸やソーラーパネルを共有したり、車や事務職の共有化など考えれば様々なあります。少しの不便よりも環境を考えたければならないのではないかと感じます。

そんなことを考えているのがつづつ8つなです。興味関心を持ってご参加いただければ幸いですし、地域での災害対策についても整備していけるように取り組んでいければと思います。

8/23(土)「第5回つづける〇つながるの会」～昭和まちづくりセンター～

「生協ひろしまが行っている地域貢献について」と題し、生活協同組合ひろしま地域連携グループ 高橋生典(たかはし いくのり)様にお話をいただきました。小さな子どもから高齢者まで、全ての世代に対してアプローチしている取り組みに驚きました。「宅配サービス」は高齢者が自宅で生活するためには欠かせないサービスですし、「お買い物サポートセンター」はお店に行き品定めが出来る楽しさを提供しています。

個人的に1番興味があるのは、「こーぶさーくる」です。3名以上の組合員が参加して行うサークル活動(ヨガ教室、料理教室、子どもの登下校の見守り支援など)で生じた活動費が、条件はあるものの最大13,000円まで活動応援金として支給してもらえるという制度。つづつなも、その対象にならないかと密かに考えている室長の渡邊です(^^)

追伸: 高橋様にお気持ちとしてお渡ししたのは、焼山にある「Telly(テリー)」というお菓子屋さんのものです。是非Instagramでチェックしてみてください。(文責:渡邊)



院長の一言と名【迷】言

【介護現場危機】何を思い浮かべましたか?

当法人では患者さんや利用者さんの管理充実のため、さらに関わる方々の仕事の効率化のためにMCSというツールを使って報連相充実を図っています。しかしながらご参加いただけていない事業所もあります。今後益々現場が疲弊していく中で生き残る事業所はしっかり取り組んだところか、逆に無理せず最低限の仕事をこなし一定の対価をもらえるところかなと思います。たつき会は前者であり続けたいと思います。

院内得情報

10月になり、朝晩の冷え込みが強まってきました。体調を崩しやすい季節なので、免疫力アップが大切です。旬の秋の味覚には、体を温めたり、免疫力を高めたりする栄養素が豊富です。

きのこ類(食物繊維やビタミンDが豊富)、**根菜類**(食物繊維や体を温める効果が期待)、**鮭**(良質なたんぱく質、ビタミンD、DHA、EPAが豊富)などを食事に取り入れて、美味しく健康な体作りをし、これからの季節を元気に過ごしましょう!



キラキラ光るカラフルなタイルをどこに置こうかなあ?と時間をかけ迷いながらデザインをされている姿は、幼少期にかえり夏休みの宿題をしているようでした。配置が終わると動かないようにボンドで貼り付け、タイルとタイルの間には目地材を入れて完成です。それぞれ素敵なデザインの涼しそうなコースターが出来上がり、さっそく自宅で使うと喜んでおられました。

★手作り工作「タイルコースター作り」



牛乳・アイスクリーム・ゼラチンを混ぜ、何が出来るの??と不思議そうにされながらも「ババロア」が飛び出し、皆さん目を丸くして驚かされていました。果物とホイップクリームを飾って完成です!!喉ごしも良く美味しいね!また作ろうね!と話され、あっという間に完食されていました。

★デイサービスセンター つばき

★手作りおやつ「ババロア」



介護付き有料老人ホーム つつじ



グループホーム あかね



本格的なそうめん流しでは、流れてくるそうめんを待ち構え、すくい上げてはツルツルッと美味そうに食べられ、輪投げゲームやヨーヨー釣りでは、童心に返って夢中になっておられました。最後に、夏にぴったりの冷たいクリームソーダと一緒にいただき、「今日のお祭り楽しかったね」と入居者が話しているのが聞こえ、とても嬉しく思いました。



8/28 木 クッキング



「かぼちゃプリン」に挑戦しました！作ったプリンを一晩冷蔵庫で冷やし、翌日のおやつに食べていただきました。かぼちゃ味が強く心配でしたが、カラメルとホイップを加えると見た目もお味もいい感じになり、入居者さんから美味しいと褒めていただきました。



日頃する機会のない金魚すくいやお菓子釣り、ボール投げを楽しんでいただきました。金魚すくいでは6匹もすくって大喜び、お菓子釣りでは思わず立ってしまった利用者さんも！その姿に職員もニコリ😊おやつにはイチゴクリームチーズケーキにかき氷。どれも美味しいと言って食べられました。少しでも夏の暑さを忘れられ楽しい一日となりました。

8/21 木 そうめん流し



お家ではなかなかできないので、皆さんに笑顔で楽しんでいただきました。上手に箸ですくい「おいしいね！」「そうめんすきなんよ！」と食べておられました。



8/16 土 クッキング
フルーツあんみつを作りまし
みかん、桃を並べて出来上がり！
「暑い夏にいいね！」「なつかしいわぁー」と
おいしそうに食べておられました。



8/15 金 夏祭り
くじ引き、金魚すくいをし、最後に盆踊りをして盛り上がりました。夏を皆さんと一緒に感じる事ができ楽しく過ごしました。

デイサービスセンター すみれ

ケアマネ通信 さつきの部屋

「ケアプランの目標」について

みなさんはケアマネジャーにご自身の目標をしっかりと伝えられていますか？
「もう一度ひとりで買い物に行きたい」「庭の花に水をやりたい」など、どんなに些細なことでも構いません。こうした目標は、本人の「生きがい」に直結しており「生活に活力」をもたらす大切なものです。生きがいがあることで心身の健康が保たれ、生活の質(QOL)が向上し、自立への意欲も湧きやすくなります。だからこそ、ケアプランの目標には生きがいを最も重要な要素として位置づけたいと考えています。

私たちケアマネジャーも、本人の思いを丁寧に聞き取り言葉を引き出せるよう努めていますが、現実にはまだ十分とは言えません。
目標が明確であれば、介護サービスや医療、多職種連携の方向性が定まり、本人にとって必要な支援も的確になります。形式的な計画ではなく、本人や家族の思いに寄り添い生きがいを中心に据えた実効性のある目標の設定こそが、より良いケアの第一歩になると私たちは信じています。
ちなみに私の目標は「富士山登頂する」にしたいと思っています。 主任介護支援専門員 竹内恭子



居宅介護支援事業所 さつき
電話0823-36-6661(直通)
担当:中川、渡邊、竹内、笠崎

10月の行事予定	法人行事	デイサービスセンター つばき	デイサービスセンター すみれ	グループホーム あかね	介護付き有料老人ホーム つつじ
	19日(日) 秋祭り	1日(水) つばき 15周年創立記念式典 11日(土) 手作りおやつ「どら焼き」 17日(金) 秋のお茶会 20日(月) 握り寿司の日 23日(木) お楽しみ弁当	16日(木) 運動会 未定 10日(金)、25日(土) 14日(火)、28日(火) 24日(金)	15日(水) 水耕栽培に挑戦	毎週火曜日 移動スーパーおまかせくん 24日(金) くれんどさんパン販売 31日(金) 外食ドライブツアー

医療法人社団 たつき会
菅田医院
〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-1
TEL(0823)87-2529
FAX(0823)87-5993

医療法人社団 たつき会 菅田医院
デイサービスセンターつばき
〒737-2607 広島県呉市川尻町東一丁目21-10
TEL(0823)87-0108
FAX(0823)87-0160

医療法人社団 たつき会 菅田医院
ケアビレッジたつき
介護付き有料老人ホームつつじ グループホームあかね
デイサービスセンターすみれ 居宅介護支援事業所さつき
〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北六丁目3-20
TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077

